

～大雨からの逃げ遅れゼロに向けて、誰ひとり取り残さない防災啓発～

中部の風水害を取りまとめた点字冊子を、11月29日に愛知県立岡崎盲学校、
11月30日に愛知県立名古屋盲学校に寄贈します

近年では全国各地で頻発する大規模な水害により甚大な被害が発生し、逃げ遅れにより多くの方の命が失われています。更に今後も、気候変動による温暖化の影響で、甚大な水害が毎年の様に発生することが予想されます。

(一社) 中部地域づくり協会 地域づくり技術研究所では「大雨から大切な命を守る！誰一人取り残さない、逃げ遅れゼロに向けて住民避難を後押しする取り組み」を進めており、特別支援学校や聾学校での防災講座を行っています。

この度、この取り組みの一つとして、視覚に障がいのある方に向けて、防災啓発冊子の点字版を作成しました。

本冊子は中部地方の風水害をまとめたもので、当協会が毎年発刊しています。過去の災害を知ることができるので、是非、防災学習に役立てて頂ければと考えています。

今後、中部地方の盲学校、点字図書館等に順次寄贈する予定です。

当研究所では、引き続き、障害のある人や外国人にも伝わるダイバーシティを意識した取り組みを展開していきたいと考えています。

【寄贈の予定】

●愛知県立岡崎盲学校

日 時：11月29日（火）13時～13時30分

場 所：愛知県立岡崎盲学校

寄贈者：(一社) 中部地域づくり協会地域づくり技術研究所 所長 犬飼一博

受領者：愛知県立岡崎盲学校 校長 成瀬通彦

●愛知県立名古屋盲学校

日 時：11月30日（火）9時～9時30分

場 所：愛知県立名古屋盲学校

寄贈者：(一社) 中部地域づくり協会地域づくり技術研究所 所長 犬飼一博

受領者：愛知県立名古屋盲学校 校長 前田政治

【防災啓発冊子 点字版について】

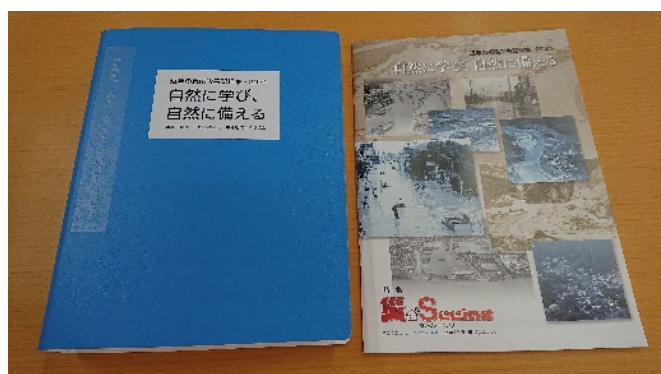
防災啓発冊子「近年の豪雨災害記録集・2021 自然に学び、自然に備える」は、災害への備えに資するため、教訓として過去の災害を知ることを目的に、中部地方で近年発生した風水害を中心に取りまとめています。毎年発刊(令和4年度は3,500部)しており、主に中部管内の国・県・市町村・土木系の高校・図書館に寄贈、防災イベントでも配布しています。

●点字冊子の概要

題 名：「近年の豪雨災害記録集・2021 自然に学び、自然に備える」

規 格：B5版程度、114ページ、バインダー綴じ

寄 贈 先：中部管内の盲学校、点字図書館等を予定



防災啓発冊子「近年の豪雨災害記録集・2021 自然に学び、自然に備える」

<https://www.ckknet.jp/chosa/chosa/chiiki/kiroku/pdf/kiroku2021.pdf>



【問合せ先】

(一社)中部地域づくり協会 地域づくり技術研究所長 犬飼一博 Tel.052-871-9380
〒467-0856 名古屋市瑞穂区新開町21-10

* 中部地域づくり協会は、国土の利用、整備、保全、災害防止などの事業を行い、国土の健全な発展に寄与することを目的とする一般社団法人です。

